

1

NEWS

ふるさと談義で交流深める
第26回東京鮫川会総会

第二十六回東京鮫川会総会は、一月二十八日、東京都の新宿住友ビルで行われました。会員・村関係者など約八十人が出席。総会では、平成二十三年度事業報告および収支決算承認、平成二十四年度事業計画および収支予算について審議されたほか、任期満了による役員改選が行われました。



大勢の会員が出席した総会

総会終了後、恒例の新年会が開催され、ふるさと談義に花を咲かせながら親睦を深めました。役員は次のとおりです(敬称略)。
▼会長：茨木勇(再・西山宇大沢出身) ▼副会長(2名)：前田勝次(再・赤坂東野字前田出身) 市川三喜男(再・赤坂東野字滝ノ下出身) ▼監事(2名)：生田目靖雄(再・石井草字小名沢出身) 須藤春夫(再・赤坂西野字名下出身)

3

NEWS

東石1チームが熱戦制す
第3回村長杯争奪クロリティー大会



得点を競い合ったクロリティー大会

村老人クラブ連合会主催の第三回村長杯争奪クロリティー大会は一月二十七日、村公民館で行われ、東石1チームが見事優勝しました。大会には、村内の老人クラブから二十七チームが参加。予選リーグを勝ち抜いた九チームが決勝トーナメントで熱戦を繰り広げました。成績は次のとおり。
①東石1チーム②中野6チーム③西野1チーム

5

NEWS

お正月ゲームに夢中
こどもセンター「お正月ゲーム大会」



お正月ゲームを楽しむ子どもたち

さめがわこどもセンターの「お正月ゲーム大会」は一月二十四日に行われ、園児が「お正月ゲーム」を楽しみました。はじめに、全員でわらべうた「おしよがつはええもんだ」を合唱。続いて、コマ回しや大判かるたとり、すごろくみかんとりを実施。大判かるたとりでは、読み札が読み上げられると子どもたちは、一斉に目当てのかるたまで走り、元気にかるたとりを楽しんでいました。

2

NEWS

里山の豊かな自然を満喫
東京農業大学・第73回里山景観保全活動



小林さんから炭焼きについて学ぶ学生

東京農業大学の第七十三回里山景観保全活動は、二月十八日から二十日までの三日間、葉貴地区で行われました。今回の活動には、東京農大生から二十一人が参加。初日は、小林輝男さん(葉貴)の指導を受けながら、炭焼きに使用するための木の伐採や炭焼き体験を実施。二日目は、引き続き、前日の作業が行われたほか、葉貴地区の住民と一緒に、地区内の景観整備を行いました。二日目の午後と三日目は、ほっとはうす・さめがわで、根本三郎さん(葉貴)、根本ノブさん(葉貴)の指導を受け、炭俵づくりを体験。縄もじりで縄を作った後、もじった縄で炭俵を丁寧に編みました。完成した炭俵は、ほっとはうす・さめがわに飾ってあります。



根本さんに指導を受けながら縄もじりを体験

4

NEWS

スキーを楽しむ
村公民館事業チャレンジスクール・第7講座



スキー教室に参加したスクール生

村公民館事業のチャレンジスクール第七講座「スキー教室」は一月二十八日、二十九日の二日間、北塩原村のグランデコスノーリゾートで開かれ、親子約四十人が参加しました。同スクールは、小中学生とその保護者を対象に年九回行われているもので、七回目となる今回はスキー教室を開催。クラスを分けて指導が行われ、参加者は思い思いにスキーを楽しんでいました。

6

NEWS

「万が一に備えて」
「手・まめ・館」付近で火災防御訓練を実施



訓練を行う消防団員ら

火災防御訓練は二月二十六日、赤坂中野字巡ヶ作地内(「手・まめ・館」付近)で行われました。訓練は、全国春季火災予防運動の一環として実施。「たばこの投げ捨てにより枯草に着火、山林に延焼拡大し、「手・まめ・館」に火勢が迫ってきた」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団による訓練が繰り広げられました。訓練終了後には、消火器の取り扱い訓練が行われ、「手・まめ・館」職員や住民が真剣に訓練に臨んでいました。